

ひびきあい「日野のたから」を未来につなぐ 自治の力で輝くまち

町では、第5次日野町総合計画の基本構想（原案）（以下「構想」）を、日野町総合計画懇話会からいただいた提言をもとに作成し、パブリック・コメント（住民意見募集）を実施したところだ。

これまで、多くの住民の皆さんや各種団体の皆さんの参加のもと貴重なご意見をいただき、熱心な議論を積み重ねていただきました。そこで、今回は構想を作成するまでの取り組み経過を振り返ります。

◆住民と日野高校生に対するアンケート調査の実施 (平成20年11月)

20歳以上の住民2,514人を対象に住民アンケート調査を実施しました。また、日野高校3年生144人を対象にアンケート調査を実施しました。

結果では、今後、優先的に進める施策として、学校教育、医療体制の整備、公共交通の充実、ごみ減量化対策、労働環境の整備、高齢者福祉の充実、子育て支援の充実があげられています。

アンケート結果は、広報やまちづくり懇話会、日野町総合計画懇話会にて報告しました。

◆まちづくり懇話会の開催 (平成21年6～9月)

地区から推薦いただいた住民（1地区20～30名程度）によるまちづくり懇話会を7地区で2回ずつ開催（延べ273人参加）するとともに、各種団体の代表者によるま



ちづくり懇話会を延べ4回開催（延べ57人参加）しました。

懇話会では、住民アンケート調査の結果をもとに、これまでのまちづくりを振り返り、日野町の「強み」や「弱み」を出し、「強みを伸ばす方法」と「弱みを解決する方法」を考え、これからのまちづくりの方向性などについて役場職員も一緒に話し合いました。

「山林や里山が荒れている」といつ「弱み」については、「再生すること」で獣害対策や環

境保全、さらには、憩いの場の提供、木材のエネルギー活用につながる」という解決方法を導き出すなど、活発な話し合いがされました。

◆まちづくり講演会の開催 (平成21年10月10日)

これからのまちづくりをみんなで考える機会として、日野公民館において「まちづくり講演会」を開催しました。

当日は、「これからの地域づくり」と題した京都大学大学院経済学研究科教授の岡田知弘氏の講演に、150名を超える参加者が耳を傾けられました。一人ひとりが輝き、地域が豊かになるためには、地域にしか



第5次日野町総合計画

基本構想(原案)の作成に至るまでの2年間の取り組みを振り返る

個性的な事業や地域の個性を磨き、地域内で再投資されるしくみづくりを、地元企業も一緒になって考えることが重要であり、さらに、地域が持続性を持って存在するためには、足元の経済を守っていくことが重要であることを、全国各地でのまちづくりの事例を交えて講演いただきました。

◆日野町総合計画懇話会

(平成21年10月28日)

住民アンケートや各地区・各種団体のまちづくり懇談会など多くの住民の皆さんのご意見や想いをもとに、第5次日野町総合計画でめざすまちの将来像を検討し、町長へ提言いただくことを目的に「日野町総合計画懇話会」を発足しました。

委員は、公募、学識経験者、各種団体の代表者等の24名の住民等で構成し、住民の視点から活発な議論をしていただいています。

◆第5次日野町総合計画の策定に関する中間提言

(平成22年6月11日)

懇話会では、発足して以来、構想に関して30回におよぶ議論をされ、住民主体による手作りの中間提言書としてまとめられ、町長へ手渡されました。

中間提言書については、さらにより良いものとするため、広く住民の皆さんに周知し、意見を聴取することを要請されました。

◆第5次日野町総合計画の策定に関する中間提言(概要版)の配布

(平成22年7月)

中間提言書をもとに、概要版を作成、全戸配布し、広く住民の皆さんに周知するとともに、ご意見をつかがいました。

いただいたご意見には、改めて自治会活動の必要性を感じ、「自治会が大切である」という意識を町民みんなに持つてもらえるような取り組みが必要だ」という提案や、「森林は林業という観点だけでなく自然環境にも関連させるべきだ」など、政策の関連性に対する提案がありました。

◆「未来フォーラムひの」の開催

(平成22年7月25日)

中間提言書の説明とともに、これからの新しい日野のまちづくりを考える機会として、町と懇話会の共催により「未来フォーラムひの」を開催しました。

当日は、130名を超える参加者のもと、懇話会会長である滋賀大学経済学部准教授の只友景士氏による「まちづくり これまでとこれから」と題した講演を行い、その後、「日野のこれからと未来を語る」をテーマに、懇話会委員によるパネルディスカッションを行いました。

参加された皆さんへのアンケートでは、「人と人とのつながりが希薄になってきているこの頃、人が大事にされるのが一番大

切であると思った」「まちづくりは自分たちのもの。住民一人ひとりがお客さんでなく自ら取り組む必要がある。新たなまちづくりに向けともに頑張ろう」などのご意見が寄せられていました。

◆第5次日野町総合計画の策定に関する提言

(平成22年8月25日)

懇話会では、町民の皆さんから寄せられたご意見をもとに、さらに議論を重ね、将来像を『ひびきあい「日野のだから」を未来につなぐ 自治の力で輝くまち』とした提言書をまとめられ、8月25日、町長へ手渡されました。



今後、町では、パブリック・コメントで寄せられた皆さんからのご意見をもとに、構想(案)を作成し、12月定例議会に提案する予定です。

◆問い合わせ先

企画振興課 企画人権担当(役場3階)
☎ 65552 有線 58963